

第 11 章 営 繕

第 1 節 営 繕 業 務

1 営繕業務

営繕業務は、知事部局及び教育庁の依頼に基づき実施する県有建築物の新築・増改築と、県が保有する579施設、延べ床面積約2,161千㎡のうち、400施設、延べ床面積約1,689千㎡について行う維持修繕等に大別できます。(数値は、いずれも平成18年度末現在。)

平成18年度は、事務依頼ベースで延べ196件、約8,079百万円の工事を取り扱いましたが、これらの工事に関する調査・設計・工事監督等を通じ、営繕課と各地域振興局建設部が連携をとりながら、安全で安心して利用できる県民共有の財産の整備・保全を図っております。

併せて、営繕工事の技術管理業務を通じ、次頁に掲げる重点的な取り組みを実践しております。

〔完成施設の紹介〕 秋田県立田沢湖スポーツセンター



外観写真

〔建設場所〕 仙北市田沢湖町田沢湖生保内地内

〔竣 工〕 平成18年10月

〔計画概要〕 鉄筋コンクリート造3階建て他 延べ床面積 約5,100㎡

〔施設の特徴〕

西に田沢湖、東に秋田駒ヶ岳を眺望できるロケーションを活かし、競技スポーツや県民のスポーツ振興と生涯スポーツの愛好者育成を目指して整備されました。

宿泊定員は246名で、アリーナはバスケットボールコート2面が可能です。

2 重点的な取り組み

県民共有の財産である県有建築物が、多くの県民が活用できると共に多様なニーズに対応した建築物であるために、次のような基本事項を踏まえた取り組みを実践しております。

① 県民に親しまれる建築物

- ・ 街並みや周辺環境と調和した建築計画。

② 利用者にやさしい建築物

- ・ 地域の気候風土を踏まえ、敷地と建築物の各機能に応じた適切なバリアフリーを推進。

③ 環境にやさしい建築物

- ・ 自然エネルギー（地中熱、雪冷房、太陽熱等）、雨水、地下水の利用。再生資材の活用。

④ 県産材を活用した建築物

- ・ 秋田杉に代表される県産木材を活用し、公共建築物の木造化、木質化を推進等。

⑤ 安全で安心して使える建築物

- ・ 「県有建築物の耐震改修実施指針」に基づく、耐震化（診断及び改修）。

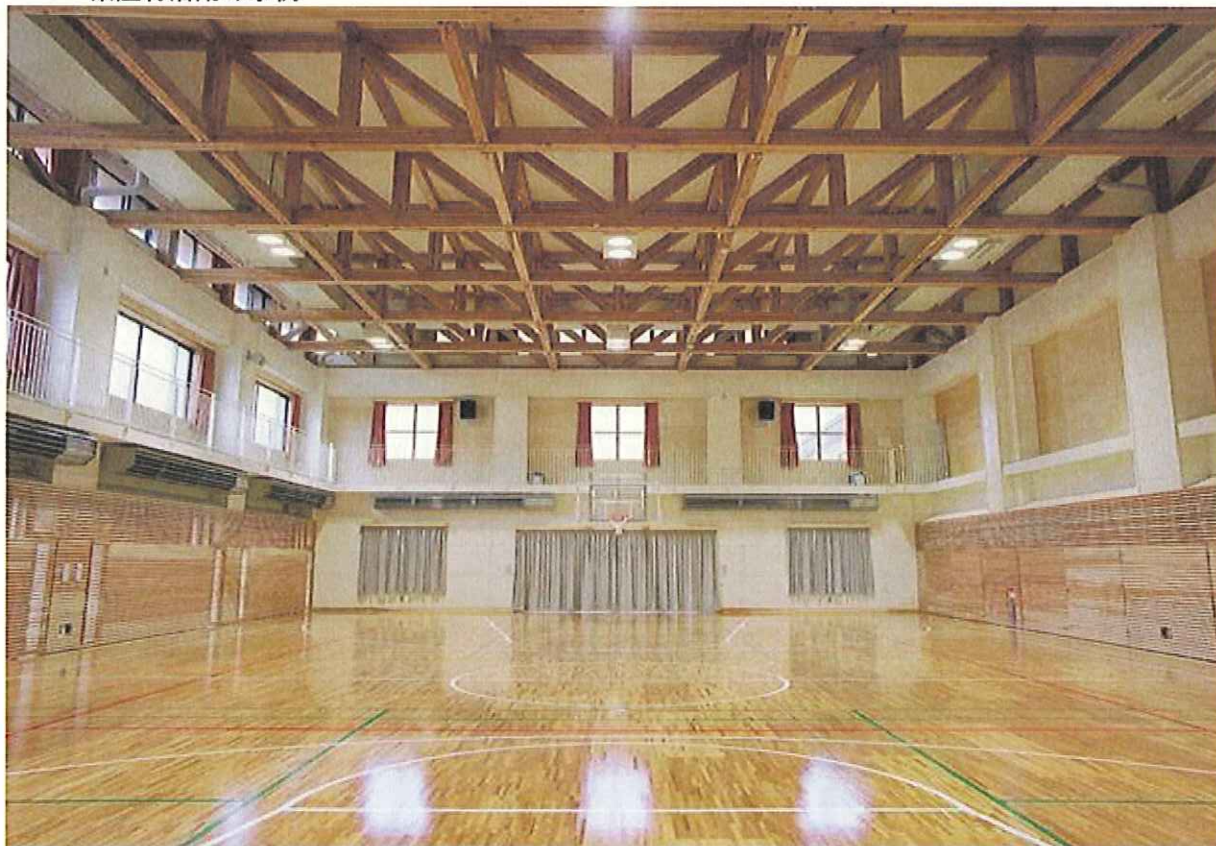
⑥ ファシリティマネジメントの取り組み

- ・ 庁内関係部署との連携を踏まえた、低コストで総合的な施設の維持管理及び有効活用の推進。

⑦ 広報・広聴の充実

- ・ 美の国あきたネットを活用した発信情報の充実。

県産材活用の事例



あきた白神体験活動センター 多目的ホール内部

第2節 営繕関係事業

1 平成19年度営繕工事の概要と平成18年度営繕工事の事務依頼実績

平成19年度に、営繕課が知事部局及び教育庁から事務の依頼を受けて実施する予定の受託工事及び直営の修繕工事は延べ180件、約7,397百万円の見込みです。

これは、前年度実績(事務依頼ベース)に比べて件数、工事費とも約92%になります。

	工事種別	機関名	平成19年度当初		平成18年度実績		対前年度比較		
			件数	工事費	件数	工事費	件数	工事費	
			(件)	(千円)	(件)	(千円)	%	%	
受託工事	新築・増改築	知事部局	32	2,757,920	44	2,364,233	73%	115%	
		教 育 庁	8	2,510,826	13	4,015,348	62%	63%	
		小 計	40	5,268,746	57	6,379,581	70%	82%	
	維持修繕等	知事部局	38	655,658	37	756,302	103%	87%	
		教 育 庁	48	1,262,743	61	628,020	79%	201%	
		小 計	86	1,918,401	98	1,384,322	88%	139%	
	受託工事総計		126	7,187,147	155	7,763,902	88%	92%	
	直営	維持修繕等	知事部局	54	210,022	41	314,861	132%	67%
	予算	直営予算総計		54	210,022	41	314,861	132%	67%
営繕関連工事総計			180	7,397,169	196	8,078,763	92%	92%	

(平成19年3月末現在)

2 平成19年度主要工事の概要

平成19年度に継続中又は発注予定の主な工事は次のとおりです。

	継続中の事業	発注予定の工事
1	由利高等学校整備事業 建設地：由利本荘市 構造規模：RC造4/0 約11,380㎡ 工期：H17～H20	矢島高校改築事業 建設地：由利本荘市 構造規模： 工期：H19～H21
2	県立衛生看護学院・県南地区定時制基幹校 (仮称)建築工事 建設地：横手市 構造規模：RC造4/0他 約9,700㎡ 工期：H18～H20	
3	鷹巣技術専門校改築工事 建設地：北秋田市 構造規模：S造、木造2/0約5,500㎡ 工期：H18～H20	

(平成19年3月末現在)

3 事業紹介

(1) 秋田中央道路整備工事(秋田中央道路換気所)



外観パース

[建築場所] 秋田県秋田市手形字西谷地内

[竣工] 平成18年10月

[計画概要] 鉄筋コンクリート造 地上4階地下1階建て
延べ床面積 約 3,000㎡

[施設の特徴]

秋田駅東西間を結ぶ秋田中央道路(地下自専道)の換気設備として、換気機能の他、維持管理に必要な遠方監視制御設備等を設置し、中央管理室から24時間体制でトンネル内の監視制御を行う目的で建築されました。

建築場所は、秋田駅東口駅前広場再開発区域に近接するため、駅前広場の修景コンセプトである“木漏れ日の広がる駅前広場”との調和や、整備済み周辺施設の透明感あるイメージとの連続性にも配慮して建物外壁面にガラスカーテンウォールやフラットルーバーを採用したほか、内装に秋田杉ルーバーを採用するなど地域特性にも配慮し計画しました。

(2) 県立由利高等学校校舎改築事業



外観パース

〔建築場所〕 由利本荘市川口地内

〔竣工予定〕 平成19年7月

〔計画概要〕 鉄筋コンクリート造4階建ほか 延べ床面積計 約 10,600㎡

〔施設の特徴〕

県立由利高等学校の男女共学化に伴い改築される校舎は、「近代的な軽快感・清潔感のある建物 安定感を表現する建物」をデザインコンセプトに計画されました。

華やかな装飾を避け、維持管理が容易で耐久性のある材料を選択したほか、明確な平面計画と明るい空間創りを具現化しました。

建物外観は立方体から中庭を切り出した形状ですが、外壁の柱型で陰影をつくりリズムミカルな光の表情変化をつくりました。